

はじめに

現在、私たちの暮らす地域では、少子高齢化や人口減少、地域活動の担い手不足など、様々な課題を抱えています。

また、近年では自然災害や世界規模での感染症の流行といった急激な社会問題が重なることもあります。

地域が抱える課題の種類や特徴は様々ですが、住み慣れた地域でこれまで培われてきたお互いさまの意識・文化・関係性もまた、同じ地域に存在しており、そこから生み出された多様な支え合い活動を私たちは「地域の宝物」と呼んでいます。

暮らしの主役である住民だからできる発想や方法を持ち寄りながら、同じ地域の一員である関係機関と連携することで生み出される「地域の宝物」は新たなつながりを紡ぎ、一人ひとりの幸せ（福祉）と笑顔あふれるまちづくりにつながっていきます。

この「笑うまちには福来る」は、倉敷市内で宝物のように輝く各地区での支え合い活動をまとめた事例集です。活動から広がる支え合いの魅力と可能性を感じ取っていただき、元気な地域づくりの参考になれば幸いです。

